

平成28年度 学校関係者評価書

学校名	和歌山市立 新南小学校
校長氏名	平野 政幸
作成日	平成 29年 3月 7日

1 教育目標

豊かな心を持ち、主体的に生きる子どもを育成する

2 学校の自己評価についてのご意見

	開かれた学校	ゆたかな心	確かな学力	体力の向上
重点目標に対する意見	妥当である	・妥当である	・妥当である	・妥当である
取組の状況に対する意見	・妥当である。	・妥当である。	・妥当である。	・妥当である。
取組の適切さの検証結果に対する意見	<ul style="list-style-type: none"> ・学校ホームページはよく更新されている。 ・北出島地区が自治体の区分けと校区の範囲がずれていて、子供などが地域行事参加できないことがある。なんとか実態に合わせられないか。 	<ul style="list-style-type: none"> ・マスコミの極端な報道に対する正しい味方を身に付けるような授業が必要ではないか。 ・本校の児童は挨拶をよくする方だが、高学年などでは半分ぐらいになっている。 	<ul style="list-style-type: none"> ・子どもの学習への意欲付けにシールなどを活用して可視化しているのが評価できる。 ・学力テストの結果が、県や国の平均レベルを上回っていることは評価できる。 ・読書タイムなど読書への熱心な取組はいいこと。 	<ul style="list-style-type: none"> ・給食指導への取組では、低学年から子どもの苦手なものも少しずつ食べさせてくれる指導で中学年では、好き嫌いが減ってなんでも食べられるようになった。
次年度に向けての改善方法に対する意見	<ul style="list-style-type: none"> ・地域活動の改善のための方策を考えてほしい。 	<ul style="list-style-type: none"> ・マスコミやSNSに振り回されず正しく判断できる子どもを育てる教育をしてほしい。 	<ul style="list-style-type: none"> ・学力維持向上にむけてさらに取り組んでほしい。 	<ul style="list-style-type: none"> ・食育、健康のための教育をさらに取り組んでほしい。

3 其他のご意見

地域の自主活動の推進のためにも行政区画と学区のずれの改善が必要である。